

ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業  
給付金支給申請書

年 月 日

札幌市長 様

申請者氏名 \_\_\_\_\_ 印

【受講修了時給付金・合格時給付金】（※いずれかに○を記入）の支給を受けたいので下記により申請します。

氏 名	フリガナ			生年月日			
				昭和・平成____年____月____日生 (____歳)			
住 所	(〒 _____ )			電話 ( _____ ) _____			
受講施設の名称							
講座の名称				<input type="checkbox"/> 通学制・ <input type="checkbox"/> 通信制			
受講科目	1	2	3	4			
	5	6	7	8			
試験を免除できる科目							
受講期間	年 月 日 ~			年 月 日			
	(受講開始日)						
所要費用	入学金		円+受講料		円 = 合計		円
希望する支払金融機関	金融機関名	銀行 信金 信組		口座の種類		普通・当座・その他	
	支 店 名	本店 支店		口座番号			
	口座名義 (フリガナ)						
※児童扶養手当の 受給証明	上記申請者は、児童扶養手当の <input type="checkbox"/> 受給者 <input type="checkbox"/> 受給所得水準 であることを証明する。 証書番号 _____ 有効期限 _____ 年 月 日 (担当者氏名) _____ 区福祉助成係 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">印</span>						
備考							

(注意事項)

- 1 受講修了時給付金の支給申請期間は、受講修了日から起算して 30 日以内です。(期間内に申請がない場合は、給付金が支給されない場合があります。)
- 2 合格時給付金の支給申請期間は、合格証書に記載されている日付から起算して 40 日以内です。(期間内に申請がない場合は、給付金が支給されない場合があります。)
- 3 支給の対象となるのは、指定受講講座について支払う入学金及び受講料です。(希望により行われる講座や希望により提供される教材等に要する費用を除きます。)

- 4 受講修了時給付金の支給の対象となるのは、入学料及び受講料の合計額の2割相当額（10万円を限度）です。また、合格時給付金の支給の対象となるのは入学料及び受講料の合計額の4割相当額（受講修了時給付金と合わせて15万円を限度）です。
- 5 免除できる科目とは、過去に高等学校で免除に必要な単位を修得している科目、過去に高卒認定試験で一部科目に合格している科目等です。
- 6 所要費用については、受講修了後に受講施設より証明された金額に基づくものとし、受講修了時給付金申請時と合格時給付金申請時の所要費用は同じ金額となります。
- 7 本申請に係る添付書類

**【受講修了時給付金申請の場合】**

- (1) 当該母子家庭の母又は父子家庭の父及びその児童の戸籍謄本（戸籍記載全部事項証明書）又は抄本（戸籍記載一部事項証明書）
- (2) 世帯全員の住民票
- (3) 当該母子家庭の母若しくは父子家庭の父に係る児童扶養手当証書の写し（当該母子家庭の母又は父子家庭の父が児童扶養手当受給者の場合）、又は当該母子家庭の母若しくは父子家庭の父の前年（1月から7月までの間に申請する場合は、前々年の額とする。）の所得の額等についての証明書
- (4) 当該支給申請に係る受講対象講座指定通知書
- (5) 受講修了を認定する修了証明書（受講開始日と受講修了日がわかるもの）
- (6) 受講施設の長が発行した、所要経費の領収書
- (7) その他市長が必要と認める書類

**【合格時給付金申請の場合】**

- (1) 当該母子家庭の母又は父子家庭の父及びその児童の戸籍謄本（戸籍記載全部事項証明書）又は抄本（戸籍記載一部事項証明書）
- (2) 世帯全員の住民票
- (3) 当該母子家庭の母若しくは父子家庭の父に係る児童扶養手当証書の写し（当該母子家庭の母又は父子家庭の父が児童扶養手当受給者の場合）、又は当該母子家庭の母若しくは父子家庭の父の前年（1月から7月までの間に申請する場合は、前々年の額とする。）の所得の額等についての証明書
- (4) 当該支給申請に係る受講対象講座指定通知書
- (5) 文部科学省が発行する合格証書の写し
- (6) その他市長が必要と認める書類